なき適任適材である。

恒吉系維大佐 以來理解繁化な関東軍

から榮轉する人々

前秋田本兵第十七職隊長佐藤文二 佐藤少將凱旋 蔡元培が有力

正式に詮衡を開始す

間に除対原なるものを恰も馬城の 一般では のたるを中ング順なる事は最早一點 さへ振くされる。 なるギャング順なる事は最早一點 さへ振くされる。 なるギャング順なる事は最早一點 さへ振くされる。

ら爆彈投1

高級機関に概念の連絡線であるがその此致能に関いて之を神秘になるのの正然に関いてとないないに関います。

人行號 人輔編 人聯印

大阪市教育視察團

新京、ハルビン等を終て陸

口

蘇新漁業協定

年半の懸案解決

# 於代赛本讀 人類編 際 武 村 木 人聯印 地番一相町圖公東市選大

**應討伐な基礎さする滿洲國の治安確保** 

き午後に乗り根木飾指示を興へ之た基礎に協議し午後五時半散會したが會議の内容中注目

、前項の精神を不變の原則として今後の國際關係に處すべき事、前項の精神を不變の原則として今後の國際關係に處すべき事に全權大使は滿洲國正式承認以前と雖も承認後と、新制度に基く關東軍司令官並に全權大使は滿洲國正式承認以前と雖も承認後と

辭職許

山

代表張群語る

農林豫算

| で、七五〇| で、七五〇| で、米穀現在高調査用費 | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 1111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111| | 111|

後の大栗動に少精に昇進付命にな ない大栗動に少精に昇進付命にな ない大栗動に少精に昇進付命にな て凱旋の途についた

『東京十三日安』 歌劇 高根に 週末 齋藤首相靜養 五川朝鮮京す

溥潔氏の結婚を機會に



執政の令兄 曹齊氏來連 | 新は第少なりさして | 本来年度一億二千七百 | 本来年度一億二千七百 | 本来年度一億二千七百 | 本来日の開議にて最後の決定を見る | 大学、像業機織一億七千二百萬間 | 大学、像業機織一億七千二百萬間 | 大学・の | 大学・ 

新田大連就兵分隊長政際等一郎憲五兵大尉は十四日午前八時大連職会が隊長政際等一郎憲五年

| 日本前七時義列車にて着京、職会会によって、 | 日本前七時義列車にて着京、職会会によって一般出地へ入り同時後の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のかが、 | 市場力時人港の長年地、た受けて後ヤマトホテルに入り同時後の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のかが、 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のかが、 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のかが、 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のから、 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、同十時と本神のから、 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、同十一時半続政府に溥 | 本表別の急行で新京に向。社に参拝、 | 本表別で、 | 本表別で | 本表別で | 本表別で | 本表記述 | 本表記述 | 本表記述 | 本表記述 | 本表記述 | 本表記述 | 本表 新國家の發展を見に

專

日貨を賣る支那商に

きの

後の豫定

謝總長の義弟

王韞石氏來連

が観で石の妮く

だが、特筆自慢の融 にないのは薬酸融 ではなかった、数の る處、住友大駒の る親味を感ぜ 張實業部總長

職より乗車 新京へ開低の 途につ 職機職氏は十四日午前九時沙海日

家さきに來滿客地な観察してゐた政 大きさに來滿客地な観察してゐた政 大終へ十四月午前十時出駅で行程 が終へ十四月午前十時出駅で行程

力强い満洲國 水災救濟の輿論を喚起せん

が無いかとら)

、本圧中特凱旋の

津崎代議士歸る

四日午前十時出帆うちる丸に所耘豐氏(滿鑾監理部次長) 台處太郎氏〈東京祭闘協會長〉 縣教育視察團一行二十一

手を押へながら 擬子は、真體が前へ崩て、

春井は、強い力で、

左門教實元へ御注文あれ、即時送樂す全國到る處の樂店にて販賣す、萬一品 蛟、ぶさ、南京殿、影蟲の麒麟等皮膚滅一塚門のただれ●あせも●郷、織のかぶれ●重、がさ●鸕瘍●にきび●そばかす・「霧」は ●かゆがり●吹出物●しちくも● △水 樂 價 (二一一一一一一一一一一) · 三十錢、二 四 にけっなまで うろこ こさびひ かん



▲大阪市教育會視察園一行二十一

つか云のた通り、何處

見 の の関係會社の事務打合せ並びに関 は、常い間にける。云びかへるさ の の関係會社の事務打合せ並びに関 は、常い間にける。云びかへるさ で 際聯盟その他に関する維務處理の 男の好命心か、助不心た、満足さ ま 等別の で しょうる いっという で で いっという で で いっという は いっという は が の で いっという は が で いっという に か が に いっという に か が に いっという に か に いっという に いっといい に いっという に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっという に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい

のであったり使用に不便な船い前薬用のものであったり使用に不便な船い前薬用のものであったり使用に不便な船い前薬用のものであ 病薬のは配さして全国本な形々に強るま ム水は皮膚病治療の要請たる、 で動理費用されてゐる皮酔病退治テ

は、調印式には日本大使館奠遂に職邦人民委員會の責任者が出席とたいられて日蘇漁惣交逐は愈々八月十三日千九百二十八年日緊漁窓係線(日本園及びソヴィリのれて日蘇漁惣交逐は愈々八月十三日千九百二十八年日緊漁窓係線(日本園及びソヴィリの日十前一時登』警襲外移人民委員會次長カラハン氏さ駐蘇廣田大使間に一ケ年年の長い、調印式には日本大使館奠遂に職邦人民委員會次長カラハン氏さ駐蘇廣田大使間に一ケ年年の長い、 省において九百五十四萬國(內本 あるが大概當局と機動の結果大概 要求維第線網は千四百九十萬國で 要求維第線網は千四百九十萬國で 年度分二百十八萬五千圓)の復活 大藏省查定額

露都で正式に調印

満蒙の戰慄。 直木三十五作

期に見り搬

日省の復活要求

四千五百萬圓を容認

民政黨懇談會

一幅一の関係になんて――古ずぎるんだ。魔女なんかが、君――女の人だ。魔女なんかが、君――女の

答のフセ

殺菌作用

にの個みをよる 皮膚病の菌蟲を殺滅し痒い痛

年前十一時から丸の内會館で定例は 一次に対している。 の変態を成うる筈 の変態を成うる筈

の際適當に妥協するの外なら、十五日までに原案全部ル確定

田所次長内地へ

「いつまで、遠波で、

たんな、特米の事を、いろく き者へたりしてゐたが、頭の中も、 都へたりしてゐたが、頭の中も、 があつて

理想的皮膚病藥

をはずに素を溶す をせずに素を溶す をせずに素を溶す をがなだん/かさくして溶 がに早くヨクなる

得るに独つた倫大蔵省産

皮膚病治療界の

誇るべき三大作用 見よりこの快效

驚異的特效藥

取上さい。元曜話南一二四六番東京東京東院の上側質の上側質の一元曜話南一二四六番東京東院院

二分四六秒

持たせた

鶴田選手語る

小池選手語る

五點九二である

大商敗る

對大正中學戰に

全國中等學校野球大會

歴 関 空 し

着·牧野一

五百米決勝の經過

村、桜野良く出て

二分四五秒

る、申心そのま、六番(葛真は中に一米遅れジータスも頭に一米遅

たのです。

高跳込決勝

鶴田さんが

等 スミス(米)一二四點八番 スミス(米)一二四點八

勝つて安心

百米平泳決勝經過

報

田に迫

矢張り二人は

他兩君が勝つて吳れたの話

奉天で

|職品(輸は限り)| て、破響の上さいつてもいつかな、 後、八高田、柴田は | が出来子へ赴く途中料金を発表し

包み切れず一切を自白

日動車を奪ひ

悪に十九分十二秒四といふて を擔へば、十六の若冠北村、 た選る、必勝の我選手の意氣物

村、外國選手を四十米のしりへに牧野少年と氣物凄く二百平泳の鶴田選手返り咲いて二年

の個々最終日

特電十三日發

消费



選田越の着一に米百二 選野牧の着二に米百五千 選池小の着二に米百二 

逃走中、周水子北方で

はる

り運轉手あがり

出所職田巡査

期待に背かず一

百

千五百米決勝に

冠

探偵犬が嗅出す

井子に随ひ、その途中の山

犯人は二日前内地から來連

過な聞くに、市内外各特祭署

自動車に放

でたさころ、アスター統つしな

の南方の林に 地温まで一

木の職で明から今戦撃く遠りがかった彫里を拾ひ、金州が職に激起を全てたものであるが、階間の体験よりこの事態を知つた意木駅部であるが、階間の体験を立ている。 大利製作報

不快在皮膚病を

氣持よく治癒す

アスターは

● 皮膚に吸収し弱く、行いのでは、

かゆみ止めの作用とは

女子四百米

日光博共通大福第二團

五日午後三時第一回抽籤

け二米実施と一着、牧野職いて当最後に北村力派猛烈なヘビーをか

自由型決勝

カイト(米)
カイト(米)
カイト(米)
カイト(米)

らない、誰か親たつた

任自 責













抽籤をはまた間に合ひます賣り切れぬ間に奮後三時場內體育館に於て第一回(一等千圓當り)抽籤を行ひます大人氣の日光博共通大福券は飛ぶ樣に賣れてゐます。愈々十五日午 て大福運をお摑み下さい 即來観な歓迎致します

大日滿產 業 博 覽 會

賢名なる愛輪家は なるでままで なるでままで

青



和に日曜の事ごて観楽早朝より理 和に日曜の事ごて観楽早朝より理 日は明耀き天教政域総対の野球日 ヒゲタ 夏の お料理は

一六一一で

長野大勝

對千葉中學校

大吉楠阿麟後田今金 本吉楠阿麟後田今金

はたけ、かゆがり

所、効力脈然使用せり

其他くさ、吹出もの、 金属製造に用ひて刺転

異へず、安全月つ出

料理が開方を方へ山坡間用透明的内内では、大学は大学して日根治確全体的検査できまって日根治確全を持続を表する。

一生の不幸

世

界

0

名菓

L

ーのトフヰクリー

(日曜日) 物し催の晩今 (日四十)

帝國館

三勇士資館

の強勉

大纜軍將副

あ

演主明見里

これでもお一人で離れぬならば、ひ下さるな。また、今の者もこれでもお一人で離れぬならば、

ので報る十六日まで二日間日延べ ので報る十六日まで二日間日延べ ので報る十六日まで二日間日延べ

『天國に結ぶ戀』

、差上げるが、御覧の通

Shop

田夜曲八

(人心地に返って

たいものです。ふかい事しい。いつさいな秘密に 何に関か

を訪れたが、十四日振順訪問を皮 長春、ハルビン焼め北浦各地を訪れ、皇軍特本の歌問をなる事をして変え れ、皇軍特本の歌問をなる歌

-ためし苦迄妻

宅で治した實語

青木書

邮

な淋漓

また尺八で連分配で映像すべく表 無監察の際氏は崇州駐屯の息事等 が他會及び正郷追分歌月會幹事高 所では清州駐屯の息事等 皇軍將士慰問

尺八ご追分で

2 仔紙あつて、猫は呻きれぬの

で弓之助は取なし酸に、 で理古はけはしい整でいった。 られえんだから、素質にお別なるん、特有る通り、便も心配

「ちょツ、どれツてえな」 りやあいゝんだ。よツ、資生ツ、お歌れらたい」 あいゝ。おきならく、まツささ除 あいゝ。お言葉が明つてくれりや 「野郎、大切の足へ弾丸なぶち込かやあがつた。おいちの鳥上だいならにしやあがつた。おいちの鳥上だいな能れやあられえ。「吹さられえ人だが……高生ツ、気なじ」がが……高生ツ、気など」ながち、日だけは元無にいひつざながち、日だけは元無にいひつざながち、日だけは元無にいひつざいから、日だけは元無にいひつざいがち、日だけは元無人を 全会会会会会全

全局全金局·金·金局全 三三二·三·三·三四四 步八

素な技闘が観色が聴くなり出しました。戯が年年半りす

上もない幸だと 存じまで終っています。 を持つ必要も有りません。 を持つ必要も有りません。

期待されてもら 新棋戰

根本から征服

淋病にコッた

か、このコップを見るのが実しなで、か、このコップを見るのが実しなで、して見えて解り、浮遊物や淋炎が無くなつたのは十八日目の 観でした。私は苦しみに苦しんだ慢性が



るため會屯左映活動為興奮を開催した。産業其の他社會教育に資す 注文中であつたクリスタル・ボー ル設備 遼東ホテ 使用すること

野月

に玉蜀黍

毛

電バ三六二

満蒙新天地に活躍せよ

澳 地 軍部

~

派遣確實

京

贏

毎〇一七八 結構

会

大山通十四番地

學則送呈要二錢郵券 九月一日 運轉手養成

唯滿一蒙

認公

滿洲自動車學校

配話

二 〇三 八五 番番

軍へ 学しい人… 学しい人… で 学りの肌は

協

井田へが石 一般

遂

總

か

は盗生

SK. 219

す、再び女子時、放送さす様な事が 有つたら大照ですから、種々葉所 にを構じ味噌無い恵ひで磨りまし にな構じ味噌無い恵ひで磨りまし

帯をおさむ。風 風光又佳、一 0

タベ

Ŧ

日曜新譜取替へ演奏)

(毎夕七時より)

夏の夜お散策には是非お立寄り

天滿屋ホ 後料 援 理 テ

山浪 葉速 速電話代表七 行出五元

.

**青店** 

十四日より 三の虎白龍黑\* 紫 舞川市 郎三泉川戦 郎三光門線 線曲双會都

命生が字二

戀天

中央映画館

前街

に良し、殊に內地土産には何はさて置いてもものたらしめました。御見舞品によし御贈物る會社も其風味を真似る事の出來ない獨特の數百年の永き經驗と熱練とは遂に絕體如何な

盛まれた天則に で記されている。

新古自動車の賣買は 電話一つて 馬 洋 行

**禁養に理解あるお母様の必ず使用とは勿論母乳があつても四五ヶ月足は勿論母乳があつても四五ヶ月** 

オツスルミルクス

**愛育に必要** 

不の榮養を供給致料末調製乳です。 不調製乳です。

連市山

警店

寬案 內(イロ

必要な凡



店品料食店藥

すまし変販に

FOOD MILK MODE

口中古品三百臺賣物あり 朝鎌高便に買ひます 藤 行 康 秦 行 康

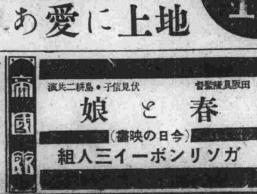
是非とも御一見下さいませ紀對に二日間限り日延べ致 爽 日 社様の ではせん、見一日間一 中 央映畫館 2 見逃しなき様 日延べ 戀



Sの大小も御自由に結べます。 毛髪多少に不拘り使用が生来ます。 を髪美に由自て身自御と機感力

括

今晩の催しもの 屬專ルテホ 交社 [



新特優・待割引 券 常温座 Ŕ 1 壑

淡尿器科 皮属梅毒 重富

ーハンべたき生にーキート 國天 た まざ妻つ特の韓巨のこ!加倍の力迫!「現た ! ドーヒスのでまいし 演主氏ロアヴナ・ンモラ 漢主機ルロヤキ●ーシンナ第 氏スムーホ●スプツリイフニ き者たしさ从は難を福幸の生人で力金黄週 れ生が関係らかこそ…は實現ざれさ女男理 高映管養版本日作特種社トンクマラバる陣

人院の應需

本日の 水若●一良内竹●子弘崎川映ドオの 監助之平所五●色牌晃見伏書大 | 豪 化磯ル 華 ・ 中ゥ オ 映 糟 週 四 神 阪 京 ・ の ン 大学の大学では、一学校の製造があり、何だ 始めのうちは、独は監視三十七説になる会社戦 如何も繁分がすぐ

甚しく、轉地を勸められた發熱盗汗、食慾不振で衰弱

で、会社で出動する家もツラくない。 特別に防火侵機能になって、乳部に「ラッセル」が、 45 既に防火侵機能になってあて、乳部に「ラッセル」が、 45 既を守つて著語が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッセル」が、 45 所に「カッラくない」が、 45 所に「カッラ」が、 45 所に「カッ

肺病の危機を脱して

生物は、 解の内で人々に一番 大き である こうない はいます。 作も脳解におられたのは 脳解ですが、 矢張 される事に依つて起るもので、 おれる事に依つて起るもので、 される事に依つて起るもので、 はなまた。 ないまた という はい かんだい であります。 ないまた という はい かんだい こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい かん こう はい かんだい こう はい かん こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい かんさい こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい かん こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい かんだい こう はい こう はい かんだい こう はい こう はい はい かんだい こう はい こう にない こう はい こう はい こう はい こう にない こう はい こう にない こう に

## 日數錢で榮養增進 早期に癒せ

體重減少、微熱、盗汗、肩の凝り

状態にある事が多いのです。 

花王石鹼

い幼;

に親に

しんでゐら

思ひます

肌にも大人のお肌にも親切

な石鹼こして赤ちやんのお 殿は中性で刺戟がなく温雅 標準さして作られる花玉石 にも穏かに作用することを 最も敏感な赤ちゃんのお肌

地ら皆もす番う全 肌なれたで のですから ぶ湯には花王 推奨され は対策をは一生の一様のでは、おそのでは、おそのでは、からのでは、いうのでは、いうのでは、からのでは、いうのでは、いりのでは、いうのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのでは、いりのではいいでは、いりのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、 石;各、檢,位。 石; 7 ゐま は が



が幾千萬のみな様から くお言葉です

粹度九九·四%



阪大·會商瀨長舖本鹼石王花·京東

東、二時半棟物館に至り島田主事 大佐、牧秘書役外四名都同十四日 大佐、牧秘書役外四名都同十四日 大佐、牧秘書役外四名都同十四日 大佐、牧秘書役外四名都同十四日

脈順を訪

きのふ日曜日の午

かつたらうか

は日郷県称派長や大場工大教授に さ日郷県称派長や大場工大教授に

唐代の

三彩汗煎馬の陶

ゴ、小枝を凝め罷りで焼に入つて

心留するな

蔣介石の密電内容

東北義勇軍は

比律賓副總督

が宛左の物電が來

ます。日本は學良に對する辞述 知らてゐたが、表面に立つた 知らてゐたが、表面に立つた

民下野するも

分會な設置する決定した

成立ぜしむ 成立ぜしむ

山西は合一を策し大局を取拾して今回の郷に出てざれば山東、て今回の郷に出てざれば山東、原に導くのみ、若し汪精衛をし

時から本職等で行び式後ヤマトホ長等諸氏養起で放村尚國東軍司合

際議會頭、宇佐美満殿本天事務所 概域少料、浦本大作氏、庵谷梨天

電があつた

北支政局は變更せざるを得ず、北支政局は變更せざるを得ず、北大政局は變更せざるを得ず、北大政局に要して、北大政局は變更せざるを得ず、北大政局は變更せざるを得ず、北大政局は變更せざるを得ず、北大政局は變更せざるを得ず、

『東京十四日教』岡村参謀副長及び篠原高級副官は十四日午後九時

篠原副官 岡村副長ご 學良、

張群三原則を決定

對策

に何等か終史あらんさ注目されてゐる

**尾瀧飯部分においてリットン棚ミ某國委負罰に意見の對立あつた事實ありリットン郷の街瀧紗草委前間に倒等の解決案も出來てない模様、一方調香膨魄は面目上解決案作成を焦つてゐるが最近のの根本的事實を認めその上に赴つて何等かの解決案を報告中に入れるについてのみ意見一致しての根本的事實を認めその上に赴つて何等かの解決案を報告中に入れるについてのみ意見一致し** 

分配方法

教情金は満洲國政府に分配方

法を一任送付

滿

洲

日

社

村岡軍司令官

三周忌追悼會

災被害地か除き全滿各地支局にても受付けまず前田新聞店

には従來支那政府の主権が行はれて來た事が滿洲に廣汎なる經濟的權益を有する事

四日發】北平に於て調査報告書起草を急ぐ調査劇に関する情報によればその結論たる解決家

受附場所

崎新開店、信義可迁山洋行、若松支社長春蓬萊町長春支社、

若松可關新聞店、沙河口大正通問新**杠、 大連市內販賣店**浪速可

**店**浪速町一山 **店**浪速町一山

東公園町滿洲日報社旅順鯖江町旅順支社奉天

八月十五日から同月三十日まで

トン卵ご某國委員間に於ける

救恤金額

一口金五十錢以上

意見の對立注目さる

焦り氣

満各地は二 にあり我同

脱さ滿洲國人懿十萬は救ひの手を求めてゐるに鑑み書社は左記により水災敦恤金を十年來の大永書に見舞はれ、その上惡疾流行、馬賊の疑梁、食料缺乏に今や飢餓稅

滿水災救恤金募集

長採用後の一ケ年間は適用せずい況により年齢を延ばも得、巡をさた時は免職す、但も動務の一次年間を選びる場、巡査部長で滿五十五歳に

反政府の態度に

一座圏に加へるさき

國民同盟對策

簽』國民同盟の討議

滿五十

内務省立案の骨子 五歳に達せば発職

究に逻辑してゐるので

會策は未だ結繁式を駆けず政策的

、北海道敦農土木事業費總和三十七萬國乃至四十萬國

失業教濟應急施設實施助

窓問題を舉げて政府を鞭逐する態勢頭便等かの形式で満洲國即時承 策は決定してゐないが、議會除會 满

も支那東部で東三省は國族、

思里の長城は國境を意

必然性

般も支那本部さは違ふさい約な結んである、為政者も

満洲の獨立國

は何等の關係な

化が必然性の二 下萬民衆は救は 下萬民衆は救は 大き軍の

して認めざ

條約問題

本年の三月

對滿觀念

の整理

(E)

則關東軍參謀步兵中佐

松井太久郎

によって始めて同一の尚天自日様

取立てた税金は年々一億個

る、滿洲國主條約問題は大して心

新國家の發展性

幸福なたる

選する事にが針た決定してゐる、從つて十六日の幹部會ではこの立場から膳食期策陣をは國同が實行不可能な提案をなし反政府の態度に出る時は無興駕の建前から反對し齢く自下のこころ無興黨の立場で非常時局を国教する意味で確緩能に政府を支持し、若し歸過經歷廳會根が各種總線に麒麟を求めたこころによるこ大陸民政黨の政策に多分に加味過經歷廳會根が各種總線に麒麟を求めたこころによるこ大陸民政黨の政策に多分に加味 四日蒙一民政策の野議會策は漢に震議さ かに依つて決定せられる 議會で政友 味してゐる

部の開票をみたが、その結果定員。 総選組は十二日夜観要に至って全 は中二日変別を持ちて全 は大橋十三日数別 北海道々會議員

なった

席は一兩日前突如南京に現はれ本身を務めてゐた國民黨の元老吳稚

國民政府が

對滿電信絶交を

電政封鎖計畫の失敗で

政友派躍進 北海道議選舉

**獲得、民政二十八名、** 大十一名中政友願進し

吳蔣近く

會見

ヒッ

トラ

氏の要求を

獨大統

べての國民の自決

## 京十四日餐】政府は臨時閣議 時局豫第二 貴院各派に諒解運動 内務省の

福き援助を求め飛行。 「至れるに鑑み、政府首 に至れるにが決定、十 「を要の近常公以下を築地 、諒解を求めるに全力を を築地の料亭に 復活豫算

た時局野業不徹底糾弾の緊ਆがるなったころ、内容測れるにつれなったころ、内容測れるにつれなった。

會その他を招待

置表展院内示

省復活康第網は大體左の如くてあ 歌の結果大蔵省の承認を得た内務 歌の結果大蔵省の承認を得た内務 全國無電楽で滿洲國での通信が法を決定發表した

即方國民政府は右に依り電信對滿 信契約な中絶する旨對英米に一張作素時代締結した英米さの一張作素時代締結した英米さの満洲この國際通信の中概停止 汪近く んごするものである

上海で會見

調查報告解決案

さ許可を與へなかつた。

李の家族を 石本氏釋放を命令 湯玉麟の親滿態

さら養馬軍に参加せるめかるというで、國家が外交的折衝をなるつで、國家が外交的折衝をなるつ 氏を釋放する機様がないため滅は一放の交換策さするなご源士麟の反が、李潔峰は書か左右にして石本一族を人質さして抑能して石本民等水を容れ石本氏の釋放か命令した。疑惑手段さして李潔峰及びその家 鱗は石本氏敷出

関し李海峰の要

撮殺浦の態度は明瞭さなつて來た

直になり十三日階國民政府發明。古海、王徳林が十一名は今岐中央、古海、王徳林が十一名は今岐中央、北京県東李杜、馮

職後に一道の光明を興へた で中央全際會議で試議する外群、 大中央全際會議で試議する外群、 大中央全際會議で試議する外群、 がしたので、行政院長は宋子女代 を無へた

「職職、王樹常の中、何れかな以

「職職、王樹常の中、何れかな以

「職職、王樹常の中、何れかな以

「職し左の主媒をならてゐる

「、探精公署主任には張作相、萬一、探精公署主任には張作相、萬一等を通じて張學良承に張群、方本代

「職し左の主媒をならてゐる

「職職、王樹常の中、何れかな以 學良派對策

可能なるため今回その代案さして金数対策を計畫してゐたが質現不

佛公使に任命せ 國民政府は 今後の難遇を決すべ

ルグ元帥この會見は十三日正ヒットラー氏こ大統領ヒンデ 大統領官邸で首相バー 直る會見で終始 白頭の老将軍

酸離なる態度を持し政権を現げて

出せしむ

杂隹

應じ政府に難し不信任家を可決し始めた、而して議會がその挑戦に

た場合政府は恐らく

志信

ら機か見て復職 解成立せば學良 に一時的親日振り を壁へ得ば廣東 下野せらむ、蓋 下野せらむ、蓋

ある 一 英川にて勝介石

駐佛公使に

虫のい

其の総集のオンバーベン首様は依めの歴史的會見は魔々二十分で終りの歴史的會見は魔々二十分で終り 氏は関外に在つて同内閣を應接 五分大統領官邸に於ける しといまり

1

見では大統領は先づヒットラー 民に對心賞下並に貴下の薫振の 氏に對心賞下並に貴下の薫振の 大とツラー氏は右要請か受諾 心間 では方、ヒットラー氏は がにおいて自ら聯邦政府の首班 がにおいて自ら聯邦政府の首班 がにおいて自ら聯邦政府の首班 がにおいて自ら聯邦政府の首班 がにおいて自ら聯邦政府の首班

| 脚政府より養表されたコムミユニ | 製まな断然担否した、十三日夜職 會ならて政府に野ら不信任家を提り、 関格シュライハー将軍等と共にこ 概要を関する交渉は本日ルグ元帥並にバーベン首相 製をみたので、バーベン首相は國 獨首相は議會 解散覺悟 氏ご大統領 將軍等: ヘン首相さの政

【ベルリン十三二般】國粹黨首領 忘れの事を特に要請した。 並にドイツ國民に對する責任常に騎士的紡神を以つて心確

聯邦政府コムミユニケを發表 領斷乎拒否 職員の一人も難成してゐた位であ 都合でない、この歌には調査側の 都合でない、この歌には調査側の 都合でない、この歌には調査側の が、日本が世界に配って、支那に は、日本が世界に配って、支那に が、との歌には調査側の 出來る怪質上、この度の事にすれふものはない、必要によって改正 この動力ケ國條約など 政は王者たるの風格をもつ、私 第一にその國家組織であるが、執っるさ見るが、それには條件が要る ので、滿洲人は新國家を喜び、支 八格者であるが、一般國民の

天前に政治なごごうでも、自分塗りない、三千萬の大籔を占りない、三千萬の大籔を占りない、三千萬の大籔を占

軍閥や官吏と結託して金をもうけ 来ない、同様軍隊の長官も私腹ならへたものだが、今後はそれが出 在官一年にして十萬圓も金をころ二千圓位の金で知事の株を買ひ、 の連中は現に淅洲國ではここの 新國家を認識せしめ、政治教

それな可能で ければさい

業

牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱

三并物產菜會社大連支店

其他食料品 「神産物、砂糖、糖詰類、三井 紅 茶 類の類、鹽、海産物、砂糖、糖品、金 物鑛石類、 外野田セメント、 燐ゴ、紙類、麻袋、木材、硫安、小野田セメント、 燐ゴ、紙類、麻袋、木材、硫安、 瀬州特産物、麥粉、石炭、鐵道用品、各種機械、 満洲特産物、麥粉、石炭、鐵道用品、各種機械、 表)七一〇一番

目扱

務

業、造船業及附帶事業

◆世界不況は

醫情博士 介線科

佐藤久三郎

0 洋 五

四

門專科内 ¥

二百萬圖(拂込濟)

電話園三三四七番五〇〇二番

取頭 田 一資本金

般銀行業務確實に御取扱申候 

連市西通

小紙の間各紙

意隨

三河町(田広場を) 電話八二 五郡

大連市山縣通百八十二番地

運送業、 保険並に船舶代理 論はつきり舞らふ智はないが傳家

である、地域属の形人も関か着のまって登職し無の膨大約五十名は全

帯な財態

恐ろしいのは奥

い、三井、園際ない。 「大のここではない。 なな庫品は悉くいい。 なな庫品は悉くいい。 なな、三井、園際ない。 なな、三井、園際ない。 ではない。 では、 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。

0

皇軍

ハルビンにて

神藏特派員

牧海及び警備に文字通り

では全く生色を失い は全く生色を失い 東東の下に潜って 家里の下に潜った。 で、東東の下に潜った。 で、東東の下に潜った。 で、東東の下に潜った。

をれ遠水しないがその高さも既に入つてゐる、周圍は土壁に圍ら に入つてゐる、周圍は土壁に圍ら

一の大會新記録、滿洲タイ記録を

羅炸響、家屋内部を砂壊店真その ららく客経者を連帯取職中 陰に爆魔が投じ一大音響さ共に爆 中である、右は戻日除妊體の所像 特地部七院延デバート中原公司 | 警察憲兵隊は非常政策を修じ継承 東地部七院延デバート中原公司 | 警察憲兵隊は非常政策を修じ継承 は、大選特電土四日襲 | 本日午後五 | 他嫁名の資儀者た出らた、日曜の

ない、三階の室内に避

難して痩せ衰へてゐる仔豚や鶏が

可哀想だ。

体然さらて停止し役

報

選に大連一中の永山が僅に二八秒。飛沫をあげて力冰したが五十米像

中等學校點抗水上競技會は十四日

二着育成、三着大連商業二着育成、三着大連商業

▲|着熊野(大一中)三看長尾(一着柳(旅中)二九秒四

一着吉田(大商)三着森福(育成)

着熊野(大一中)二四分四〇秒

日

に、育成、大連一中、大 を順一中のほか遠く州外 脈順一中のほか遠く州外 が表

一着星野(大商)三看演口(育成) 一着永山(大一中)二八种二(大一着永山(大一中)二八种二(大

天津中原公司に

爆弾を投ず

數名の負傷者を出す

反日除好團の所為か

水山選手大會新記録や出す

中握る

中等學校對抗競技

一着柳(族中)一分一○秒四 一着柳(族中)一分一○秒四 B組

育

、 奉天中央試驗所設置(一萬五 、 本天中央試驗所設置(一萬五 十元)

開河、莊河、康平河浚渫(

内態突逐署続に移転し電素融の跡では、自然を連出本總領事館北隣りより城

處に農事試驗所設體(二十萬元)」ある『奉天電話』

**至滿水上の覇權** 

元) 林務擴充(四萬元)

明年度の豫算を決定

奉天實業廳の

產業開發案

入境目的等を駐哈外交部特派員 に適告し、民政部の審査認可を 輕て正式に入境許可を奥へ、鴆 ちざる者は峻重に取締る入境條 件は左の如し 者【率天電話】 四、入境後の生活に對し保障ある 者【率天電話】 滿洲國內に適當の保證人ある

二着四元〈大一中〉三者藏井(旅

く満告を發せしめ

着岩元精二(育成)一分二四秒

那(大商)四着佐藤山三郎(大看仁田隆晴(大一中)三着吉田一 第五十二回大連市民小統射整合は 十四日午前八時より開始二百八十 九名が出場午後二時半終了した、 成績左の通り 大連市民

一中)四着藤井平三(旅行が(鞍中)三分一六秒六日米決勝

鐵道部經理

数子**優勝**す

奉天で擧行の全滿鐵

體育ボール大會

織左の如し《奉天電話》

第一回戰

A 組

務課 2 (2121-13) 0 開展 機

>三職三勝して残り、更に之等理、の組では簡単部庶務、それ 

第三回戰





















将來の活動へ の準備

大連一中永山トツアを切り二位育 連融業、旅中ラスト、大連一中の 二番佐藤更に二六米引艦す、大融 二番佐藤更に二六米引艦す、大融

着山上(育成)三着井上(大一

着久保田(大商)三着小林(育着佐藤(大一中)二分五〇秒六

小銃射擊會

等平田久熊、 (三十八) (三十七點) 五等和 (三十八點) 五等和 

採 木公司

第一回戰 第一回戰 第一回戰 第一回戰 經濟 課部 2 2 2 12 1.17

于部

秋元部長の大手柄

京祭職界の人無者である、過去四日前の大會には必予満真さ云ふ東出場の大會には必予満真さ云ふ東

現在フライウエイト級のトップ

さて認められ同中県本衆後盛岡馨 り出場して全際し虾駅の麒麟炉と り出場して全際し虾駅の麒麟炉と

十四二年前一時頃分水縣他山縣間 長さ五尺、直徑四寸の丸太棒二本 及下り総路に同処太棒な八本積み を下り総路に同処太棒な八本積み ででは、直徑四寸の丸太棒二本

り(黒拳生)協和會館にて催て、後一時より(女縁生)午後七時と

大連中等操生映講デーは十五日午

學生映畵デー

では、 を内野の完備においても又打撃 もの野の完備においても又打撃 もので言はればならね、森に内 もので言はればならね、森に内 を変するに大連は接手力において もので言はればならね、森に内 を勝る

**窜澤酒渍** 

く映書盛「まれたる天國」八巻、

たなされば一流チー

しめた、今一段を技術の砒素

田中漸選手 田中漸選手

アウト知らず

日本沿北拳蘭會

野戦は破策をうならせるここであ 後話して第一場さなつた、必ずや脳前川崎さの 後しばし選手を野戦するさしても負けられな弦 一時はライトを野戦

完か選手を郵戦再の選手生商に入後しばし選手生商と八月十一日名取後高と「第一般を八月十一日名取

を続するさいふ酸に感を臭えざる

が判明した『奉天電話』等より見て馬出山に相逢

丸太を積み

頻電を企

分水他山間で

本社所部大連被式野郷大會の低優勝戦は十二野・ドにて開始されたが、理學試験所、観交クラア新で「理學試験所快勝、観交クラア新で「理學試験所、観交クラア新で「理學」という。

御木下門後、中川義子の風郷へ十

三歳)は三曜に成功した

西部大

八連

で行び、左記十三名が見事べて

軟式

て無事終了した、所要時間は四時で行ひ、左記十三名が見事バスし

く打撃を封ぜられたのはどうし 軍の打者は「他等野策を織せす全 軍の打者は「他等野策を織せす全

准優勝戰成績

滿員

の大津

長岡道廣選手

奈

000000000

中主要傷

軍

イる大麻は真夏の風にはためき萬 一下に感受さ感謝の熱情はふる。 早した、陸さ船さな紹ぶ五色のテ では、陸さ船さな紹ぶ五色のテ では、陸さ船さな紹ぶ五色のテ

の上各々構成地に鯱縦する箸である残か性人だ、関に自衣の勇士は名残か性人だ、関に自衣の勇士は

の他各関艦電民多數見送り、概立の途についた、この日甲學療には

歌作用機能、智質性とならず無いは急性慢性各種胃腫病を治療し、は急性慢性各種胃腫病を治療し、

胃腸病者救はる

檢證の結果

止に馬占

安古鎭で發見の死體

を てゐる『奉天電話』 大豆畑を通行と同郷路を横切つた 大豆畑を通行と同郷路を横切つた

考へてはゐませ

五哩遠泳會

の胃臓薬と激賞されて居ります。

野土は共に撃を関りに萬盛を呼び るた、いくして定域四時船は離か るた、いいくして定域四時船は離か に滞を離れ送る者、送らる、百去 に満を離れ送る者、送らる、百去

壁を腹りに萬歳な叫び 送る者、送らる、白衣 送の者、送らる、白衣

H

競漕決勝成績左の如し ト競漕決勝

さらば!満洲よ

別れを惜しみ故國に凱旋

0)

ふ回國丸にて

据日

午後一時半からは

女子跳

奈

-000000

特電十三日發

00000=

上競技

7

米國が優勝

各國の種目別成績

日本は第一

世位

次回にも繁元される三大陸派園 会に臨み十七日泰派へ配ふ 会に臨み十七日泰派へ配ふ 会に臨み十七日泰派へ配ふ 会に臨み十七日泰派へ配ふ 会になっ十七日泰派へ配ふ

では提灯行列

を有志等が提灯行列をするさう でに面目が立ちます、町内は今階援して下すった方や學校の方

で第二位、後駆け 、失格を発れオランダが 、失格を発れオランダが

まず、四百米の自由型で敗

## 男子を御分娩 公妃殿下 宮內省發表 四日發』李鍵

東京特電十

のお母さんは八幡橋へ既足前りすれてるたが、十三日夜は久壽雄君れてるたが、十三日夜は久壽雄君のお母さんは八幡橋へ既足前がつけら

大敗す

日本水球戦に

八九二三

本大阪 こた水上

職は三九〇四點で七等であった 萬丈の氣を吐いた、三日間の總器 標で第四節さなり日本脚觸のため

本大尉は第三回目職 本大尉は第三回目職 本大尉は第三回目職

綜合馬術(第三日)

桑港で英米對

の結果個人競

抗陸上競技

十三日正午から開始された日本野本大阪とた水上競技にこれで全部本大阪とた水上競技にこれで全部

で高知酸業の三年生、日本出餐管理・で高知酸業の三年生、日本出餐管理・四日餐】千五百自由

分娩男子御誕時五十五分御 十四日午後六 生あらせらる

「御寫眞は妃殿下」

ダブルスカル決勝 英吉利クルー、米國クルー、加奈陀クルー

主

闘

新紀元を劃す

◆石川千三(東野元村昌)(東 野馬野道廣(東 マド・

(橫濱拳)一三五ポンド

對窪田梅四郎(極東)一三三ポータ連坂親吉(城北)一二六ポンド

(横濱拳)一一二ポ

(以上六回戦)

か

d

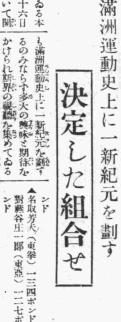
英国艦隊と四回連隊とた 決勝英國優勝 獨逸(艇差約二艇身)ウ(米)一七秒五分二ウ(米)一七秒五分二

國旗揭揚式 マリス 六分五八秒五マッ(差三艇身强)

その他サイドマストには繋を知れる。湯され若ケ代は五度吹奏される。 薬滿の各選

全演報酬ファンの過ぎしてゐる本 生をれるが出場選手は日本ブロフ エショナル選手ごしてわが國新興ニートに於いて開 ・ エショナル選手ごしてわが國新興ニートに於いて開 

1 るのみならす多大の興味で期徐を中にも大森(東黎)名取(東黎)名取(東黎) だなない。また谷選手は115の名誉の 食めに必死の奮闘を見せるであら ガロ、テリー等の老珍何れも手 既に決定せる試合組合せ



お互ひの力量を

g

一萬圓顏色蒼白

大谷等間

『店

浴衣掛で三等船室に寝そべ

幸運の古川さん郷里へ

本社主催の拳闘大會に於て 樽谷協會長 來連談

を要及は選手自身の名壁面目の というお互に顔な合きす本當に 上からお互に顔な合きす本當に 上からお互に顔な合きす本當に では、たいたが では、たいながったが來 では、これなかったが來 では、これなかったが來 では、これなかったが來 では、これなかったが來 では、これながったが來 では、これながない。 では、これではその結果な大いに ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ ない大聲順が選びられる事でせ

遺骨の六十八勇士の 三萬圏の幸運を叩き當てた人は同マトホテルのスポンチ野球試合は人?衆人の羨望の解さなつてゐた 十四日午後二時半より満俱グラウが幸運の人は市内若狭町七番地大 ンドに於て舉行、十六對一にてツ オーロー勝つ マトホテルのスポンチ野球試合は

連が子覧に

浪連鎖街さ

常盤號額橡

店

電ニニニー〇・四七七六

アルバムはトキワ號に限る

對的安値にて販賣致します製作者と大量契約による絕

アルバムの廉賣

四日陸軍運輸部より登表された 野士六十八名の遺情は十五日午後 なつたが日時は追って登表の旨十なったが日時は追って登表の旨十なったが日時は追って登表の旨十なったが日時は追って登表の旨十なったが日時は追いて 大連着延期 のキャング等の襲撃な権れ思索ののキャング等の襲撃な権に思索に対して 如く十三日こつそり金から結果警官の援助を乞ひ本紙 四日午前十時出戦うらる地にて資金を実施五人別郷め郷里佐賀へ旅 十三日こつそり金を受取り

表がけで終そべり出販近くなつて をがけで終そべり出販近くなつて 表がけで終そべり出販近くなつて

て人を怖れて最初は否定してゐた 最初は馬拳を買ふ氣はなかつた
最がは馬拳を買ふ氣はなかつた 1 3 おいて二 とたが大正二回に一駆、五回に 上版を入れ三難二で大連職業情 が、五回に

窓と三振したのは第一の版図でアウトコーナーを通る面域を見 かりながら第一打着料村が 二回寒で大連は一死走者三、 ¢

のは返すし、も遺憾であつた。 たして一點を載すスツカリ動揺れたで、一點を載すスツカリ動揺をして一點を載すスツカリ動揺を ちざる大波瀾を齎した、即ち一それに五回に入つて収拾すべか

劑血止力强製器臓の澤藤 他に皮下注射用・内服用液劑及粉末・樹布用粉末あり 題の原因と治療法」(中込次第進量) であるAに足らずと動むべきなり を多に血液を失ふこ を外れ 先づ醫界推 を要の本剰を服用して を失ふこ

T17 町修造版大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式埃 鑑定事務所

人事百般責任鑑定の需めに應す 成功秘訣 就職運命 試験及落性格優劣 將來方針 運氣盛衰

東京純正高島易斷鑑定部總長 不思議に當 3

を開業は著名会科品店にて販賞 會株 此式 養劑 詳細說明書見本進呈 一無二の 和 光 學

谷を見物十六日一た人郷所に引佐社を解議を関するであらう、なほれを解議を関するであらう、なほ 望了第五回英来野旅陸上競技大會 タディテムの時に劣らの観楽の熱とますの単綱脱はオリムビツクス に優勝した、ピル・ミラー 権高跳で今回のオリムビツク大會之に髪加するが、同大會の呼物は ク選手中のフキールド選手が四日驚地に繋行され我オリム 我跳躍界の王者西田修 アーソンの米園 語で、大阪特職十四日盤】早稲田寛楽 高田(球)三輪、米澤(標)三氏 で表話で海脇なく六回数総様五分より で早軍に載じたのち郷(一點を返む たり、大阪特職十四日盤】早稲田寛楽 を早軍に載じたのち郷(一點を返む したが、七回早稲田三死、走者一 のよで海脇なく六回数総様五五 を早軍に載じたのち郷(一點を返む としたが、七回早稲田三死、走者一 のよで海路なく六回数総様五五 を早軍に載じたのち郷(一點を返む を早軍に載じたのち郷(一」を を関する。 を関する。 で表記を のもで、 で表記を のもさに「単一型を で表記を のもさに「単一型を で表記を のもさに「単一型を で表記を のもさに、 である。 のもさに、 である。 のもさに、 のもで、 のもで ドゲーム賞せられ、早賞にく一勝いかタイムさなり窓にコール 秋田 0 2 0 0 0 0 5 1 8 一早實勝つ 中等校野球大會 田川野水藤水橋伯方 3256714:9 對秋田中學校

春洋鬼で晴れの離園の途につく答り し旅裝をさ、のへ十七日桑港餐の (親交)

**顾常山內島木向佐** 田丸田本谷野田川山 12184365791 **多鬼川松熊山早石柴 多鬼川松熊山早石柴** 

◆第三試合 年後三時開始 第三試合 年後三時開始 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第五日目(十七日) 第二回戦組合せ

ネクタイ (i)

(呈送ゲロタカ)

胃腸病 不思議に治る療法の發見 が 0 療法

所斷易連大 **番二七一五話鐘** 



歯痛にゼロシン(聖路心) 日本橋東馬 朤 ハネフト

無效返金(藥

大連市近江町二百三番地 ソ鑑定ヲ開始×夜十時閉之

乳幼兒に 丈夫に 通 じが附 育 47

に意用御の漬らな 御 白 内 內 大 地 連 若狭町交番隣た

五番 地電話三〇八七番 地電話三〇八七番 + +

地本場酒粕 百名 (実施行式に制度けいた)
・ 地 味 淋ー地 味 淋ー 一圓八十二 Ł

身の上の事親切に判斷す 大連市ナニリ町(イワキ町の角) **湯棚運命鑑定** センボウビルディング五階 豫言者 見龍子來

四勇士の騒かな守備隊葬

練兵場の東端

白旗寨の匪賊

空から爆撃

危機を脱す

開東長官代理、林巌媛總載代理、東上あり、佛教匠の歌組の事情際記念官代理・林春田の歌組の歌組の歌組の歌組の歌組のは、 行はれど難祭詞

【議籍】自族案が耐急な皆ぐる抗動の下野地(際原縣下)でも十一日以来清潔縣方面より有力なる 態酸(数率洗練りに解はり、際原 のつとあるも自族案が耐急な皆でも抗 な安除は全力を集結して防備を固 公安除は全力を集結して防備を固 のつとあるも自族案が耐急な皆でも抗

佐軍自動 順覆し 看護長絕命

定中、東天機関裏門 加へたが開もなく絶命した、なほどのサイドカーを選 戦部を強打して職策を露出したのび山田一等電護長の を引つかけサイドカー顕微を禁じたのが、11年前七時四十分頃 緩修線にアッつかり更に突進、2 子供を避け鐵條網に引懸る 同乘の二名も輕傷

拳銃を取出し脅迫して適け出したので護師したさころ彼等は失趣にので護師したさころ彼等は失趣に

野菜類の消毒

七月中の取扱數

感状を受く 命外勤監督

後六時頃概然園

密偵逮捕

城に侵入 調べ中であるが此似は前夜八卦 「電振出所に於て一懸の取調べた 電振出所に於て一懸の取調べた で減速し目下觀重

衛衛日の成織は左の延ら(©印勝) 今 電品を授與された、閉會午後六時人

◎ ◎ ◎ ◎ ◎ 北岩內泉蘇今山河 出 長の任命なれる。 ⑥ 北岩 優 警察署の 0(內泉

の如く警部補及巡査部川野祭署では十二日附 行くさ云ってド

二軍長太郎 部は打ちのめされたでうに無力を失い間を子に整婚られた秘密さで、若木 棋友達がいろくに慰めてくれる しい希望の警告に染めて眺めたりこんで眼をこどた。今まで美のもうるささうに、瀋影の中にも 衛に締るさ、女将や隣室の将 なしてくれてぬる者らしかつた。 なってくれてぬる間に、穂ての用事を休んでここに来て行った。小舎を休んでここに来て行った。小舎を休んでここに来て

歌の雅に魅ってゐた。無質の事にのしんでゐた未来も、今は暗い地

大 主

豫防注射其他に努力

の 下いた、 僕は今夜は何ちらへら神 からればないた、 僕は今夜は何ちらへら神 本 い女の上衣がねいであるのが眼に 一権の机の上に眼のさめるやうな紅 窓びやかな女の足音が廊下傳ひに さう思つて顔をしかめた瞬間に さう思つて顔をしかめた瞬間に ざさ眺つた風なして薄眼を閉じて近づいて來るのを聞いた。で、わ

着たねいだマリアが親派を持つて 遺入つて來るのが見えた。 電人つて來るのが見えた。 しかし、なは暫く眠つた風をしてがら

も私をこのままにして直ぐ帰つ

駒太郎があゝして待つて

を要管を集中の記さ物はR・シーを要管を集中の記さ物はR・シーを要管を要中の記さ物はR・シーを要である。 ウィーン・フィルエトラウスの「薔薇の輸土」 組工トラウスの「薔薇の輸土」 組工トラウスの「薔薇の輸土」 組工トラウスの「薔薇の輸土」 組工トラウスの「薔薇の輸土」 組工トラウスの「薔薇の輸土」 組工・フィル

のであるから最も壮意を要する。

七日半三國十二日五國

で、薬物を強く尿道へ注入し黴菌諸当、膀胱内部へ即し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して押し込み、淋毒性膀胱炎筋炎のである人。のつかのでは、薬物を強く尿道へ注入し黴菌素は

尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し

一)であらう、甘い可憐な曲に「ウオーナー」「憧憬人ドル

發賣元

竹村製劑所

大阪市東區南久太郎町

自滅近 人質受取方

匪賊が通牒

甜瓜舟を襲ひ

人諸共拉去す

無宿者のひ

野想多書

京」の私

(376)

▲落語「確認長治」棚川歌助 ▲職業組介事項 ▲ニユース ▲無象通報 本中國唱「南陽關」唱令子、師 王振泉

師付

(四)

らか

に眠れ

數千名参列して莊嚴を極めた

鞍山に於る守備隊葬

名の海賊に襲け

虫のよい要求 地方警察隊を 増員し

て警備

内に進み楽

失ふここなく克く邦人八 保護し且つ在語河小泉支 (建維移線 た確保したるは ・変向を園なる側結を保持し でを極度に登卸し常に改 が直来山の名が整小窓 があずたるものお前かへ であずたるものおり がなるがない名がであり、 であずたるものおり であずたる。

に、暖りすて、肚三さ絽織してるよう。そのたえ子がはを裏切り、約束をののを子がはを裏切り、約束を

春木は激怒さ然恨と絶望さの為

かいつて來た睡覺が絶望の魂を眠が、暫くするさ疲れた心身に襲びが、暫くするさ疲れた心身に襲び

子の命がけの盡力によるものだと

、應報のない修練場だつ

で行く道に、限りない幸福が乗へ いのか。正義の道を歩んだ者が地 になる。 で行く道に、限りない幸福が乗へ

軍人の建盤さして職名か平古 原ふべく男子の本園之に如く あらんや、並に祭典を行ふ 茶むく赤滅を捧げ忠魂を申ふ 落むく赤滅を捧げ忠魂を申ふ 福和七年八月十三日 福立守備歩兵第六大隊長

遼陽の参列者

後二時頃立山農物會長李星南方をして労瘵及農業の二名は十二日午上 常中せす危ふくも虎口な脱した、 意識に使り朦朦繁落器に時か終さ かあびせたるも巧に高粱畑を利用 して窓に踪跡を晦まし中固方面へ

重に精勤證

は都木の顔を見つめて酔かに云つい調があるのですのよ」こあけみ

た「さにかく屋敷へお出で下

て彼は構立になつてゐた。

た。總身を願はし、色音ざめ

何時の間に眠つたさも知らず、

四人組匪城

營口署充實す

武器の配給で

人も出さぬと 憲兵

世もむることにも目下準備中 郷の為恵兵第一分除な家天に駐屯 将格氏は泰天滿洲國軍隊の軍規取 天滿婦鐵 師(新京)憲兵司令徳 に駐屯

裏庭に設けられたテニスコートには十三日午後四時から社員低樂部(本学) 消銀社員會家天婦人部で 限より精髄證書授與式を一時より左記兩氏に對す 第一分隊 鳳凰城醫祭署では十三 江上騎與人 人部 ト開き



を本は急に眼をさました。 が、何時の間にか綺麗に掃除されて、 が一で行の主婦が女中に命じてをうさ で行の主婦が女中に命じてをうさ 

1. 九月の洋樂レコードカンターターを乗りた。 1. 大月の洋樂レコーなの新記がある、この所谓神秘とのである。 1. の所の情報が心理的なモティフされものである。 1. の所の情報が心理的なモティフされものである。 1. の所の情報が心理的なモティフされるのである。 1. の所谓神秘をしてある。 1. の所谓神秘をしている。 1. の所谓神をしている。 1. の所谓神をしている。 1. の所谓神をしている。 1. の所谓神をしている。 1. の所谓神をしている。 1. の形理をしている。 1. の形理

より劇しくなり、甚だしきに至っては血尿を敷を臭へる。それがため膿の排出が却つて以機に痛む。その上更に薬物を注入して一層の患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺

べき弊害の質例二三を示せば がる。さうしてウンと後悔する。E 病に悩まされた人は必ず一度は尿液

る。尿道疣猴の恐

洗

コップラがルーセルの「組曲へ」コップラがルーセルの「古代のメヌエット」こを指揮してゐる、前者はフェルの初期の作品、例の曲目らしい手法が親は、れた。

なし、この場合特製リペールは物像くこの猛舞を有し頑固なるが故に在來の治療等にては寸效、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性

この恐るべき殺婦力を有する尿に由って柔く洗っ、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の称罷朝は、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の称罷朝は、服藥型朝尿は監巴に變じ強きリベール臭を放

本劑の特徴は

ひ出されてしまふ。因つて危険なる尿道洗練の

会出雑誌の面白さら、取合せに ・富・土 ・一・の買物式に、選挙に勝つかでデベー ・一・の買物式に、選挙により、 ・一・の買物式に、選挙により取合せに ・一・の買物式に、選挙により取合せに ・一・の買物式に、選挙に満足を感

特製リベールは現代治療薬の第一人落として内地特製リベールは現代治療薬の第一人落として内地特製リベールの内服は神病薬プノコッケンに恰も整濃を注ぐに等しきもので臨結膜よりの吸収作用極めて速ぐ膀胱内に入って張力殺歯性尿と化し放尿時みごと殺歯作用を行ふを以て今泌を膨大の情景者の職務者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服によりも多くの情景者の實話者くは五日分の試服に 五日後の徹底した悦び

服藥型日の爽快さ

淋病の尖端的療法

内地海外到る處の藥店に販賣す 翻師 竹村幸次郎